

## ■ 型式

## VSC-4RD-□□

4R : 4レンジ	□□ : センサ穴径
D : DC10~60V	10 : $\Phi 10$ mm 16 : $\Phi 16$ mm
	24 : $\Phi 24$ mm

## ■ 用途

ラインに侵入した過電圧のカウント

## ■ 仕様

検出電流	波形	8/20 $\mu$ sインパルス
	設定値	10/20/50/100A以上(スイッチ切替)
電源	電	DC10~60V
桁	数	5桁(文字高さ1.4mm)
表示方式		7セグメントLCD
接点出力		有り
規格		RoHS指令適合

## ■ 設置仕様

使用温度範囲 : -10~+60°C

使用湿度範囲 : 35~85%RH以下(結露しないこと)

寸法 : W66.5×H37×D97mm

重量 : 約110g(サージセンサは含まず)

ハウジング材質 : ABS樹脂\_黒

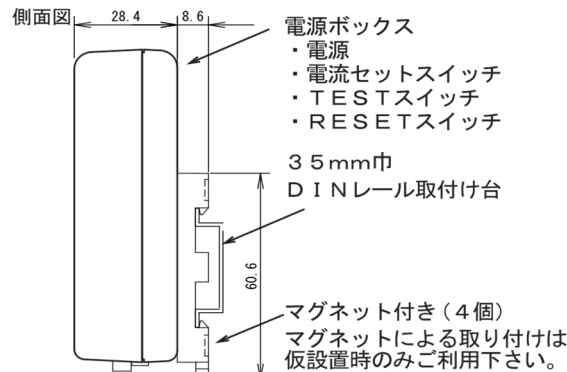
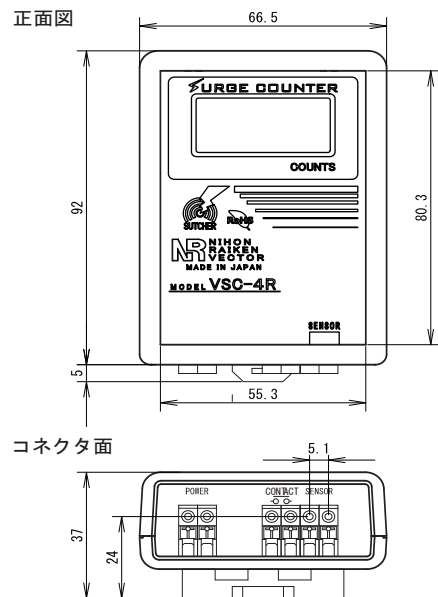
## ■ 設置に必要な環境

- ・水気や油気が多い、また引火性ガスがある場所
- ・高圧電源、発電機、インバータなど強電磁界の場所
- ・温度変化や振動が激しい場所
- ・換気扇や蛍光灯のスイッチによるノイズ源の付近

## ■ 付属品

- ・クランプ式サージセンサ(線長約120mm以上) 1個
- ・専用DINレール 1個

## ■ 外形寸法図(単位: mm)



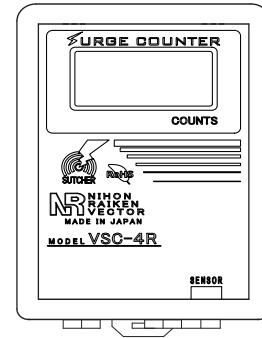
ピッチ : 5mm

使用可能電線 : 単線0.4~1.2mm (AWG26~16)

撚線0.2~1.25mm<sup>2</sup> (AWG24~16)

端子金具 : PC端子/標準剥き線長 11mm

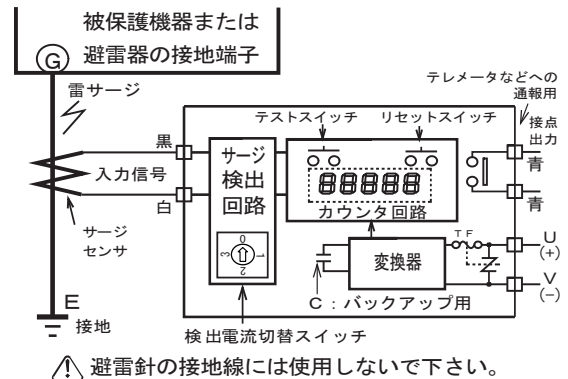
使用工具 : マイナスドライバー 刃先幅2.6mm



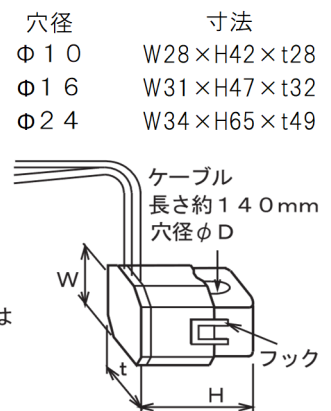
## ■ 特長

- ・検出電流は現場で切換え可能
- ・サージセンサは取付けが簡単なクランプ式
- ・デジタル表示が大きく見やすい
- ・DINレール取付け可能
- ・仮取付け用マグネット付き

## ■ 端子接続図

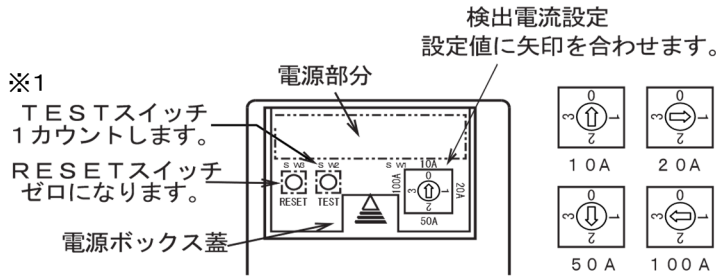


## ■ センサ外形寸法図



本器を安全に正しく使用していただくため、事前に下記の事項をご確認下さい。

### ■ 電流値設定方法と仕組み

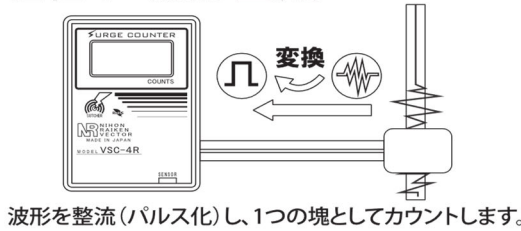


### ⚡ 電流設定値の目安

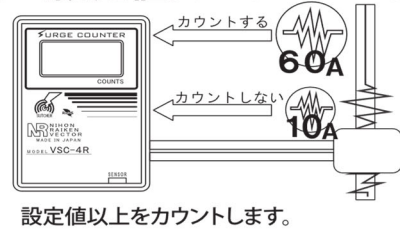
- 10A：微小容量のサージ
- ※周辺に大型モーターがあれば電磁波で誤作動する可能性があります。
- 20A：小容量のサージ（頻度が多い誘導雷）
- 50A：中容量のサージ（強めの誘導雷）
- 100A：大容量のサージ（現場近くに落ちた時）

※1 交換時に計数値が0になる可能性があります。現在の数値を記録し、交換後TESTスイッチにて回数分押下して下さい。

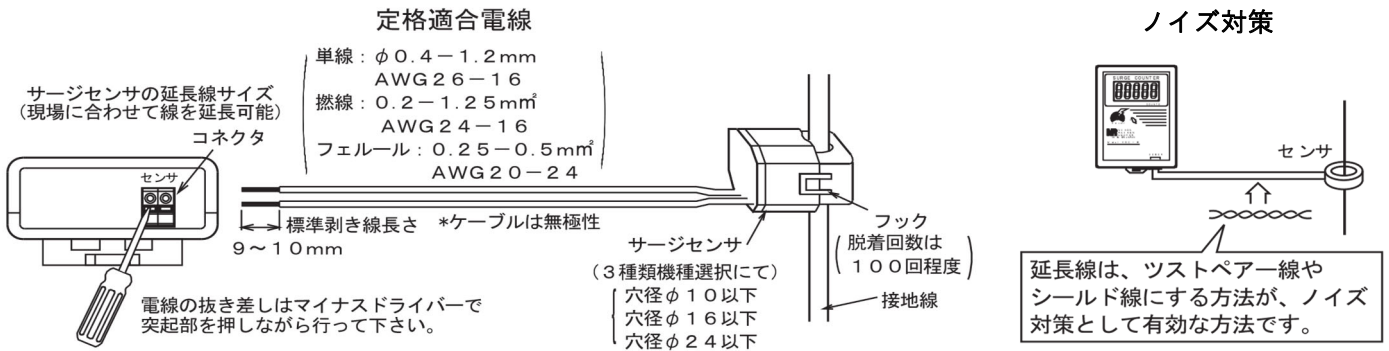
### 仕組み（波形整流）



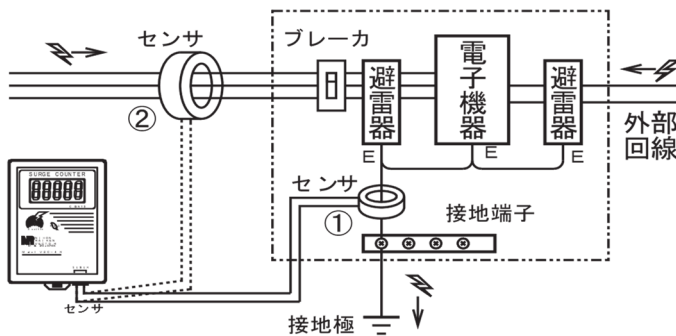
### 仕組み（設定値） 設定値50Aの場合



### ■ センサ線の接続方法



### ■ 設置方法



- ①【推奨】避雷器の通過確認は接地端子のところでもクランプして下さい。
- ②電源ラインは全線をクランプして下さい。（常に位相がゼロであること）（LANケーブルでも可）

### ■ 使用上の注意事項

- 【避雷針アース】避雷針アースには使用しないで下さい。（落雷のエネルギーが強く、機器が壊れる可能性がある為）
- 【設置環境】高湿度、結露、引火性ガス等が生じる場所は避けて下さい。
- 【ノイズ】高圧電源、発電機など強電磁界やスイッチによるノイズ源の付近は誤カウントが起りやすい為、避けて下さい。
- 【センサ】指定以外の部品を接続しないで下さい。
- 【交換・移動】電源を抜く際、カウントが消える可能性がある為、記録して下さい。（TESTスイッチを押すとカウントする）
- 【故障】異常な発熱が生じた際は直ちに外して下さい。

### ■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。  
万一、当方の責任による不測の故障等が生じた場合、保証期間内において無償修理致します。（分解されたものは除く）